

## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社  
コード番号 4827 URL <https://www.businessone-hd.com>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 朝樹  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 管理本部長 (氏名) 松元 誠二郎

TEL 092-534-7210

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,670	5.7	1,203	2.0	1,071	2.3	701	5.3
2023年3月期第3四半期	9,149	22.4	1,228	42.2	1,096	41.4	740	50.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 706百万円 (4.6%) 2023年3月期第3四半期 741百万円 (50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	169.11	
2023年3月期第3四半期	178.53	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	29,066	4,982	17.1	1,200.98
2023年3月期	27,527	4,304	15.6	1,037.61

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,982百万円 2023年3月期 4,304百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		7.00	7.00
2024年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	6.5	1,350	12.8	1,150	14.3	700	8.5	168.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	4,148,900 株	2023年3月期	4,148,900 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	株	2023年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	4,148,900 株	2023年3月期3Q	4,148,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類見直しによる飲食・旅行等のサービス消費の回復を基調として、景気持ち直しの動きを見せております。また一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢等を起因とした原材料やエネルギー価格の高騰、世界的な金融引き締めなどにより、景気下振れリスクが高まり、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、収益構造の強化・収益基盤の拡大を目的として、各事業部門の永続的な収益確保を意識した業績管理をより一層徹底し、グループ全体の業容拡大を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高9,670,800千円（前年同期比5.7%増）、営業利益1,203,808千円（2.0%減）、経常利益1,071,847千円（同2.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益701,605千円（同5.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産事業

前期における大口の販売用不動産の売却の反動減により減益となりました。

引き続き在庫回転期間の短縮と良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は6,580,795千円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は841,820千円（同5.9%減）となりました。

#### ②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も、管理棟数・管理戸数の増加による企業基盤の強化を図るとともに、高品質なサービスの提供に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は1,428,144千円（前年同期比15.2%増）、セグメント損失は15,250千円（前年同期はセグメント利益2,986千円）となりました。

#### ③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、マンション管理物件の賃貸仲介事業など、グループの営業資産・情報力を基にシナジー効果を最大限に発揮させ、収益拡大につなげる事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は933,923千円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は334,605千円（同11.6%増）となりました。

#### ④家具・家電レンタル事業

賃貸住宅入居者向けの他、賃貸物件オーナー・法人向けに家具・家電のレンタル事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間における家具・家電レンタル事業の売上高は472,443千円（前年同期比17.6%増）、セグメント利益は11,094千円（前年同期比31.1%減）となりました。

#### ⑤ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門において、商品ラインナップを拡充・強化し、顧客ニーズに合わせた販売活動を推進しております。また顧客サービスを充実させるべくパッケージソフトの操作指導（スクール）やサポートセンターによる既存ユーザーへの電話サポート、バージョンアップ案内などの保守分野における企画・営業活動を展開することで、複数年契約や保守契約などの収益基盤の拡充を図っております。

当第3四半期連結累計期間におけるソフトウェア事業の売上高は146,560千円（前年同期比13.3%増）、セグメント利益31,761千円（同68.3%増）となりました。

#### ⑥ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第3四半期連結累計期間におけるファイナンス事業の売上高は237,218千円（前年同期比42.8%増）、セグメント利益は129,000千円（前年同期比51.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は18,254,960千円となり、前連結会計年度末に比べ1,296,455千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が404,332千円、営業貸付金が898,030千円増加したことによるものであります。固定資産は10,811,393千円となり、前連結会計年度末に比べ242,049千円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が88,185千円減少し、土地が332,200千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は29,066,354千円となり、前連結会計年度末に比べ1,538,504千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は16,518,713千円となり、前連結会計年度末に比べ1,433,747千円増加いたしました。これは主に短期借入金が875,699千円、1年内返済予定の長期借入金が729,345千円増加し、未払法人税等が176,254千円減少したことによるものであります。固定負債は7,564,901千円となり、前連結会計年度末に比べ573,053千円減少いたしました。これは主に長期借入金が566,501千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は24,083,614千円となり、前連結会計年度末に比べ860,693千円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,982,739千円となり、前連結会計年度末に比べ677,811千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益701,605千円、剰余金の配当29,042千円、その他有価証券評価差額金の増加5,247千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は17.1%（前連結会計年度末は15.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想等に関する事項につきましては、現時点では変更ございません。今後の業績の進捗状況に応じて、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,144,774	3,549,106
売掛金	174,058	174,590
有価証券	200,000	200,000
販売用不動産	9,542,846	9,531,672
原材料及び貯蔵品	1,941	1,832
1年内回収予定の長期貸付金	1,612	1,602
営業貸付金	3,728,530	4,626,560
その他	243,994	260,427
貸倒引当金	△79,254	△90,831
流動資産合計	16,958,505	18,254,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,098,759	4,010,573
土地	5,734,881	6,067,081
その他	308,468	383,123
有形固定資産合計	10,142,109	10,460,778
無形固定資産		
のれん	77,744	48,113
その他	7,161	4,991
無形固定資産合計	84,905	53,105
投資その他の資産		
投資有価証券	15,945	23,492
長期貸付金	1,159	—
繰延税金資産	257,994	206,821
その他	70,229	70,195
貸倒引当金	△3,000	△3,000
投資その他の資産合計	342,330	297,509
固定資産合計	10,569,344	10,811,393
資産合計	27,527,849	29,066,354
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,661	72,108
短期借入金	12,881,060	13,756,759
1年内返済予定の長期借入金	915,289	1,644,634
リース債務	3,566	4,661
未払法人税等	298,461	122,206
賞与引当金	115,200	99,712
その他	797,728	818,630
流動負債合計	15,084,965	16,518,713
固定負債		
長期借入金	7,978,655	7,412,153
リース債務	5,435	9,506
その他	153,864	143,241
固定負債合計	8,137,955	7,564,901
負債合計	23,222,921	24,083,614

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	3,868,604	4,541,167
株主資本合計	4,304,638	4,977,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	290	5,538
その他の包括利益累計額合計	290	5,538
純資産合計	4,304,928	4,982,739
負債純資産合計	27,527,849	29,066,354

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
売上高	9,149,260	9,670,800
売上原価	6,504,781	6,958,561
売上総利益	2,644,479	2,712,238
販売費及び一般管理費	1,416,389	1,508,430
営業利益	1,228,089	1,203,808
営業外収益		
受取利息	3,465	3,282
受取配当金	577	1,150
受取保険金	13,064	25,485
その他	7,951	16,172
営業外収益合計	25,058	46,091
営業外費用		
支払利息	140,392	165,534
その他	15,824	12,517
営業外費用合計	156,216	178,052
経常利益	1,096,931	1,071,847
特別利益		
固定資産売却益	—	810
特別利益合計	—	810
特別損失		
固定資産除却損	—	166
特別損失合計	—	166
税金等調整前四半期純利益	1,096,931	1,072,492
法人税、住民税及び事業税	387,276	322,012
法人税等調整額	△31,067	48,874
法人税等合計	356,208	370,886
四半期純利益	740,722	701,605
親会社株主に帰属する四半期純利益	740,722	701,605



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	740,722	701,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	290	5,247
その他の包括利益合計	290	5,247
四半期包括利益	741,012	706,853
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	741,012	706,853
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業
売上高						
一時点で移転される財	6,539,022	261,120	116,284	34,347	74,720	59,786
一定の期間にわたり移転 される財	7,473	978,687	65,569	—	54,684	962
顧客との契約から生じる 収益	6,546,495	1,239,808	181,853	34,347	129,405	60,748
その他の収益（注4）	27,237	—	696,896	367,460	—	105,391
外部顧客への売上高	6,346,042	1,105,644	809,567	382,688	127,050	164,787
セグメント間の内部売上高 又は振替高	227,690	134,163	69,181	19,119	2,355	1,351
計	6,573,733	1,239,808	878,749	401,807	129,405	166,139
セグメント利益	894,979	2,986	299,753	16,091	18,870	85,140

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益計算 書計上額（注3）
	計				
売上高					
一時点で移転される財	7,085,281	280,130	7,365,412	△372,340	6,993,071
一定の期間にわたり移転 される財	1,107,377	286	1,107,663	△90,895	1,016,768
顧客との契約から生じる 収益	8,192,658	280,417	8,473,076	△463,236	8,009,839
その他の収益（注4）	1,196,985	7,775	1,204,760	△65,340	1,139,420
外部顧客への売上高	8,935,781	213,478	9,149,260	—	9,149,260
セグメント間の内部売上高 又は振替高	453,862	74,714	528,576	△528,576	—
計	9,389,643	288,192	9,677,836	△528,576	9,149,260
セグメント利益	1,317,821	29,490	1,347,311	△119,221	1,228,089

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△119,221千円は、セグメント間取引消去額△10,172千円、のれんの償却額△29,630千円、その他の調整額3,034千円、全社損益△82,452千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業
売上高						
一時点で移転される財	6,552,115	364,058	99,670	11,605	87,774	78,215
一定の期間にわたり移転 される財	8,598	1,064,086	72,707	—	58,786	3,011
顧客との契約から生じる 収益	6,560,713	1,428,144	172,378	11,605	146,560	81,227
その他の収益（注4）	20,082	—	761,545	460,837	—	155,990
外部顧客への売上高	6,383,704	1,252,823	859,623	470,567	143,015	232,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	197,091	175,320	74,299	1,876	3,545	4,248
計	6,580,795	1,428,144	933,923	472,443	146,560	237,218
セグメント利益 又は損失（△）	841,820	△15,250	334,605	11,094	31,761	129,000

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益計算 書計上額（注3）
	計				
売上高					
一時点で移転される財	7,193,440	341,412	7,534,853	△297,953	7,236,899
一定の期間にわたり移転 される財	1,207,190	249	1,207,440	△106,959	1,100,481
顧客との契約から生じる 収益	8,400,631	341,662	8,742,293	△404,912	8,337,380
その他の収益（注4）	1,398,456	5,087	1,403,544	△70,124	1,333,419
外部顧客への売上高	9,342,704	328,096	9,670,800	—	9,670,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	456,382	18,654	475,036	△475,036	—
計	9,799,087	346,750	10,145,837	△475,036	9,670,800
セグメント利益 又は損失（△）	1,333,032	△1,061	1,331,970	△128,162	1,203,808

- （注） 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業を含んでおります。  
 2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△128,162千円は、セグメント間取引消去額△2,089千円、のれんの償却額△29,630千円、その他の調整額3,034千円、全社損益△99,476千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。  
 3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。